

## 令和6年度 ヒグマ対策関係者会議 議事録

### 1 日 時

令和6年4月17日（水）10:00-11:00

### 2 実施場所

かでの2・7 710会議室

### 3 出席者

別添「出席者名簿」のとおり

### 4 議 題

別添「次第」のとおり

### 5 挨拶

環境生活部自然環境局野生動物対策担当局長

### 6 議 事

#### (1) 令和6年度 ヒグマ対策について

事務局より資料1～2を用いて説明。

<主な説明事項－資料2のみ－>

##### ○資料2

- ・地域対応力強化として研修等を実施。
- ・適正な管理の推進として生息調査等の実施。
- ・情報発信の強化では、関係機関と連携し、SNS等を活用した情報発信を行う。
- ・令和6年2月より人里出没抑制等のための春期管理捕獲を実施。
- ・指定管理鳥獣への指定についての説明。

#### (2) ヒグマによる人身事故の発生状況

事務局より資料3を用いて説明。

<主な説明事項>

##### ○資料3

- ・令和5年度は過去10年で2番目に多い人身事故数となった。
- ・事故の原因調査を北海道立総合研究機構に依頼し、調査が終了した順に、概要を当室HPに掲載。  
→今後のヒグマによる人身事故対策の参考にしていただきたい。

#### (3) ヒグマ出没時・人身事故発生時の対応について

事務局より資料4～7を用いて説明。

<主な説明事項－資料4及び7のみ－>

##### ○資料4

- ・「ヒグマ出没時に係る体制整備等について」は、振興局に毎年発出している通知。
- ・地域版実施計画において、緊急時に連絡漏れが生じないように連絡網の確認を再度依頼。

#### ○資料7

- ・令和4年度から北海道ヒグマ注意報を運用。
- ・ヒグマによる出没や被害の内容と出没・事案発生場所に応じて、警報、注意報、注意喚起の3段階にレベルを分けて注意を発出。
- ・発出する際は、関係機関への文書通知のほか、X（旧 Twitter）やYahoo! 防災を活用して道民、道内来訪者へ情報発信。

#### (4) その他

- ・現在「春の注意特別期間」として、チラシ・ポスター配布等で注意を呼びかけている。  
→各振興局でも改めて周知願う。
- ・昨年はヒグマの行動が活発であり、道民の方々も敏感になり通報件数が過去最多であった。  
→今年度もどう行動するか分からないため、注意が必要。

#### (5) 質疑、意見交換等

##### 北海道猟友会より意見

- ・クマに対する従事者の人たちに、道の方針の教育をしてもらいたい。
- ・専門家の方に各市町村に出向いて趣旨や市街地出没の対策をお話いただきたい。  
→指摘いただいた点は非常に重要と考える。研修等で強化しているところであるが、法的な整備も含め対応し、従事者の皆さまが安心して活動できるような体制を作っていきたいと考えている。  
ハンター向けの講習会なども実施予定なので、猟友会の方々にも協力願う。